

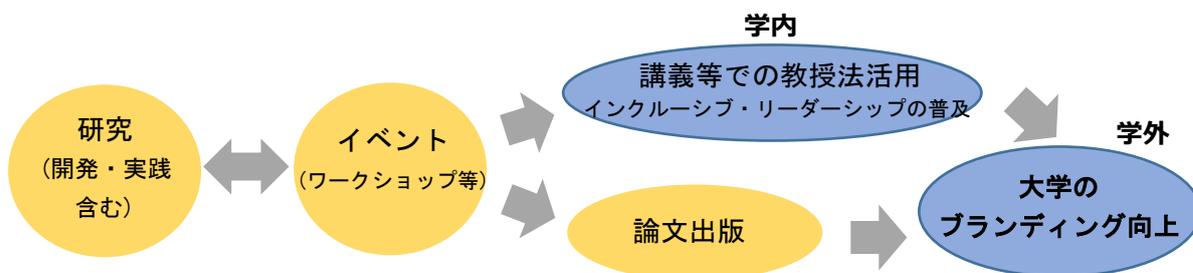
## 2020年度 インクルーシブ・リーダーシップセンター(CIL)

### 教授法研究・イベント助成 募集要項

本助成は学内外でインクルーシブ・リーダーシップ教育またはインクルーシブ・ティーチングを広めることを目的としています。

具体的には、インクルーシブ教育研究またはインクルーシブ・ティーチングに関する研究を支援し、ワークショップ等のイベント開催を通じて研究テーマを前進させ研究成果を学内に共有することで、教育現場でのインクルーシブ・ティーチングやインクルーシブ・リーダーシップの実践・活用推進を目指すものです。また、研究成果を学外へ発信することで本学のブランディング向上に資することを最終目的としています。

インクルーシブ・リーダーシップとは、「組織は異なる個性・能力・価値を持つ個で成り立っている、というものの見方」と、「それを通して様々なバックグラウンドを持つ個人個人が集団・組織・コミュニティーにたいして帰属意識、参画感を抱き、それぞれの形で貢献するプロセス」の要素を併せ持つものです。よってインクルーシブ・リーダーとは多様な価値観を多様な個性・能力・資質ととらえ、コミュニティーの一員として受け入れて、その多様性を組織の力に変換し、ビジネスや社会の課題を解決につなげることができる人材のことを言います。



<p>1. 応募資格</p>	<p>申請者（研究代表者）は以下の申請資格を満たすものであること。</p> <p>(1) 本学専任教員（教授・准教授・助教・特任講師・嘱託講師）であること。 ※任期制教員、特別雇用教員、継続雇用教員を含む。 ※CILのメンバーの研究代表者としての申請は不可とします。</p> <p>(2) インクルーシブ・リーダーシップトレーニングの教授法開発およびその実践に資する研究であること</p> <p>(3) 学内に還元すべく責任をもってワークショップ等のイベントを主催できる者</p> <p>(4) 2名以上のグループでの応募を必須とする。研究メンバーは、研究代表者を含めた2名以上の本学専任教員を含むこととする。その他メンバーには学外者も含めることができる。</p> <p>※補足事項※</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高い専門性を組み合わせることでより高い成果を生み出す相乗効果に期待し、APS、APM、EDLSC、CLE間の共同プロジェクトを推奨する。</li> <li>・複数のプロジェクトへの参加可。ただし代表研究者になれるのは1件のみ。</li> <li>・本助成は英語または日本語での申請のみとします。</li> </ul> <p>※ただし、『8. 採択された場合の義務』に記載の通り一部英語であることを要件とするものがあるため留意すること。</p>
<p>2. 助成額</p>	<p>【1件あたり上限額】</p> <p>¥1,300,000（2プロジェクトを上限）</p> <p>※うち10～40%をワークショップ等イベント開催費用に充てるものとします。</p>

3. 助成期間	<p>採択通知日～2022年3月31日（木）</p> <p>※本プロジェクト助成の対象期間は2年間とします。</p> <p>※年度ごとに執行期限を設定します。執行期限は採択後に別途通知します。</p>
4. 助成金の交付	<p>&lt;交付時期&gt;</p> <p>2020年8月上旬の予定です。</p> <p>&lt;助成対象経費&gt;</p> <p>研究に関連して必要な費用を補助します。</p> <p>例) 消耗品費（図書を含む）、国内旅費、国外旅費、学会参加費、セミナー受講費用、データ収集費用、講師への謝礼、翻訳料、通訳料その他採択された課題の研究に必要とされるものとします。</p> <p>※海外在住の研究メンバーについては、旅費のみ助成対象とします</p> <p>※ワークショップ等の開催に要する費用は助成額全体の10～40%とします（開催回数は問いません、複数開催可）。両言語が望ましいですが、英語または日本語のみでの開催も可能とします。</p> <p>※採択通知日以降に発生した経費を対象とします。</p> <p>※執行にあたってはAPU研究費執行ガイドブックを遵守することとします。</p> <p>※APU所属以外の研究者（研究メンバーを含む）には源泉税がかかることがあります。</p>
5. 留意事項	<p>(1)本助成と科研費やAPU学術研究助成、IPG運営委員会が実施するFDプログラム*への重複申請は妨げません。</p> <p>但し、本助成への申請内容が科研費/APU学術研究助成/FDプログラムと同じまたは類似の研究課題である場合、申請書にて同じまたは類似であることを示し、かつ追加資金の必要性を示すことを求めます。</p> <p>*ファカルティ・イニシアティブ・プログラム（FIP）及びディビジョン・イニシアティブ・プログラム（DIP）</p> <p>(2)本助成の受給にあたっては、3年以内にコンプライアンス研修・倫理研修の受講を終了（グリーンブックの通読を含む）し、書類を提出している必要があります。未受講の場合は、執行前に受講を終えること。</p> <p>※学外の研究メンバーについては、所属機関にて行われる同様の研修を受講していれば本学での研修参加・書類提出は不要とします。</p>
6. 審査・決定	<p>全ての申請は少なくとも3名の外部レビュアーによる審査を行います。</p> <p>CIL運営委員会はその評価を集計し、外部レビュアーの推薦に基づいてプロジェクトの採否と助成金額を決定します。外部レビューからのフィードバックは、申請者と共有します。</p> <p>採択された課題については、CILホームページにて研究課題名、研究者名（研究代表者および研究メンバー全員）を公表します。</p>
7. 申請方法・スケジュール	<p><b>(1)申請締切</b></p> <p><b>2020年6月30日(火)</b></p> <p>締切りを過ぎてからの提出・差し替えは一切受け付けません。</p> <p><b>(2)申請方法</b></p> <p>所定の申請書をCIL事務局（リサーチ・オフィス）（centers@apu.ac.jp）にメール添付にて提出してください。</p> <p>*申請書は以下のCILホームページからダウンロードできます。</p> <p><a href="http://www.apu.ac.jp/cil/news/category/?categoryid=2">http://www.apu.ac.jp/cil/news/category/?categoryid=2</a></p> <p><b>(3)結果通知</b></p> <p>2020年8月上旬（予定）にメールで申請者（研究代表者）に通知します。</p>

<p>8. 採択された場合の義務</p>	<p>(1) 研究費の執行を適正に行うため、研究メンバーは執行開始までに事務局による執行ガイダンスを受けること。</p> <p>(2) 2021年度末までに経過報告書と文献レビューを作成し、CILに提出すること。CILディスカッションペーパーとして一般に公開します。</p> <p>(3) 2022年度末までに研究のテーマを発展させる、または本学教育現場においてインクルーシブ・リーダーシップやインクルーシブ・ティーチングの実践や活用を推進する、本学教員を対象としたイベント、ワークショップ等を開催すること。(開催回数は問いません、複数開催可)。</p> <p>(4) 2022年度末までに英語にてフルペーパーを作成・ジャーナル投稿し、掲載された論文の写しを提出すること。 ※期日時点で未掲載(投稿中)であれば投稿中のフルペーパーを提出すること。 ※経過報告書と未掲載のフルペーパーは、CILが発行を予定する <b>Inclusive Leadership Annual Report</b> の一部またはディスカッションペーパーとして一般に公開します。ディスカッションペーパーの著作権は著者に属します。</p> <p>(5) CILは、APカンファレンスのインクルーシブ・リーダーシップセッションのようなイベントでの研究の発表やイベントへの参加等を求めることがあります。その場合は可能な限り参加することを求めます。2021年度のAPカンファレンス参加は必須とします。</p> <p>(6) 本助成による研究成果について学会発表または論文発表を行った場合やイベントを開催した場合、事務局を通じてCILに報告を行うこと。また、発表の際は助成を受けていることを謝辞で述べること。</p> <p>(7) 本助成による研究成果に関連する全ての出版物を事務局に提出すること。</p> <p>※上記の義務を履行しなかった場合、本助成の執行を停止し助成金の返還を求めることがあります。あわせて今後のCILの各種プログラムへの申請資格を停止することがあります。</p> <p>(参考) また、CILでは、世界的に評価の高いジャーナルへの投稿・発信を通じて大学の評価向上を目指しています。評価の高いジャーナルを特定する上で、以下のジャーナル・ランキングを参考としています。 <a href="https://www.scimagojr.com/journalrank.php?category=3304">https://www.scimagojr.com/journalrank.php?category=3304</a> <a href="https://harzing.com/download/jq1_66_subject.pdf">https://harzing.com/download/jq1_66_subject.pdf</a></p>
<p>9. 申請書類および個人情報取扱い</p>	<p>(1)申請書類等の提出物は本助成に関する事務処理でのみ使用します。</p> <p>(2)提出物の返却は行いません。</p> <p>(3)申請書類等より取得した個人情報は、選考以外には使用しません。</p>

【お問合せ先】 CIL 事務局  
(リサーチ・オフィス)  
e-mail : centers@apu.ac.jp